



第34号

ふくら

南相馬市立福浦小学校だより

平成23年 1月14日

新型インフルエンザ感染予防のための お茶うがいを始めました



インフルエンザ感染のニュースを耳にすると、昨年の11月に福浦小学校でも新型インフルエンザ感染がピークに達し臨時休業を行ったことや、その対応に追われたことを思い出される方が多いと思います。

本年度もインフルエンザの季節を迎えましたので、インフルエンザウイルスを体内に取り込まないように、うがい・手洗いを励行させ感染予防に努めていきたいと考えています。



そこで、給食調理員の斎藤弘美さん・天野一恵さんの協力を得て、学校で温かいお茶(緑茶・麦茶等)を準備し、手軽にうがい・手洗いができる環境を整えました。

子どもたちは、早速、外から校舎に入るとうがいや手洗いを行っていました。中には、うがいの後のティータイムを楽しんでいる子もいました。

ご家庭でも外出後には、必ずうがい・手洗いをを行うよう声かけをお願い致します。

家族が新型インフルエンザにかかったら...

濃厚接触者(新型インフルエンザに感染した人の家族)の対応が次のようになりましたので、ご注意ください。

※ 濃厚接触者については、罹患者の受診する医療機関の医師の判断を仰いでください。

【濃厚接触者を登校させる際の注意】

- ① 起床後必ず検温し、平熱であることを確認する。
(体温が37度以上ある時は、登校させず医療機関で受診すること。)
- ② 発熱・咳・くしゃみ・鼻水等のインフルエンザ様症状がないこと。
- ③ その他(吐き気や下痢、腹痛、悪寒等)の異常がないこと。
- ④ マスク等を適正に使用させるなど感染予防に万全を期すこと。
- ⑤ 食欲があること。

詳しくは、本日配付した「保健だより1月号」をお読み下さい。

学校保健委員会を行いました

1月12日(水)の午後1時より、学校医の今村秀民先生、学校歯科医の鈴木洋成先生、後藤素子 PTA 会長さんにご参加頂き、児童の健康保持増進のために学校や家庭が留意すべきことについて話し合いを持ちました。

今村先生には、新型インフルエンザや感染性胃腸炎などの感染予防や児童の体の発育と健康について、鈴木先生には、歯の健康とおやつと歯垢の関係についてご指導を頂きました。ご指導頂いたことを今後の保健指導に生かしていきたいと思っております。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。